

平成23年度岩手県立盛岡峰南高等支援学校
第1回学校評議員会記録

日 時 平成23年7月6日(水) 10時～11時30分

場 所 校長室

進 行 民部田副校長

出席者 〔評議員〕 浅 沼 兵 作 様 (田中自治会長)
阿 部 孝 司 様 (社会福祉法人カナンの園ヒソプ工房施設長)
小 澤 喜 一 様 (本校元PTA会長)
菊 地 正 昭 様 (岩手障害者職業センター所長)
福 島 尚 様 (下久根公民館総務部長)

〔学校側〕 校 長 高橋 勉
副校長 民部田 誠
事務長 村田 信彦
教 諭 大村 泰久 (教務主任)
教 諭 米倉圭一郎 (進路指導主事)
教 諭 平井 洋子 (3学年主任)

欠席者なし

1 開 会

2 校長あいさつ

3 評議員、職員紹介

4 協議〈要旨〉

(1) 平成23年度学校経営計画について (校長)

ア 学校概要について

イ 平成23年度学校経営計画について

(2) 平成23年度の主な行事について

・質問、意見等、特になし

(3) 平成22年度卒業生の進路状況について

質〔A評議員〕 ・一般就労の雇用形態はどのようになっているのか。

答 ・時給制が大半であり、中には日給制もある。雇用保険は全員掛けていただいている。

(4) その他

〔校長〕 平成23年度全国特別支援学校知的障害教育校長会第1回代表者研究協議の報告 ～被災地からの現況報告～

5 その他

- [B 評議員]
- ・生徒個々の進路状況に応じた資格や免許の取得は大切である。
昨年度の様況
 - ヘルパー 2 級取得（1 名）自動車運転免許（5 名）
 - 学校設定教科（選択教科）の中に資格・免許取得に向けたコースがある。
- [A 評議員]
- 答
- ・教育課程にはどのような特色があるのか？
 - ・本校は知的障がい者に特化した学校である。週総時数 30 時間の内、専門教科を 12 時間確保し、体験的に学習の積み重ねを図っている。また、時間割においては、帯状に教科の配置をすることで、生徒が見通しをもって学習に臨めるように配慮している。
- [C 評議員]
- ・保護者への説明や情報提供を行い、共に生徒の進路実現に向けた取り組みを行うことが大切である。昨今の厳しい社会情勢を共有し、より一層、保護者の参加体制を図っていくことが、生徒のためになるのではないかと思う。
- [D 評議員]
- ・震災の影響で仕事を失っている方々が増加している。ワークトレーニング等での利用も含め、関係者と協力し合って障がい者を共に支援していきたい。
- [E 評議員]
- ・地区内の清掃、盛岡南 I C 花壇整備に係る本校生徒の学習に感謝している。地域とのジョイントとしてできることを共に行っていきたい。
(例：花いっぱい運動)

6 閉会